

MRSA フォーラム2026 プログラム

テーマ

チーム医療で挑むMRSA感染症

講演会場 (2F C2・C3)

9:30~9:35

当番世話人挨拶

大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 掛屋 弘

9:35~10:50

シンポジウム1「MRSA感染対策の現状：日本・タイ・アメリカの国際比較」

司会 大阪大学医学部附属病院 感染制御部 太田 悦子
国際医療福祉大学 医学部 感染症学講座 松本 哲哉

SY1-1 日本の感染対策の現状

坂本 麗花
大阪鉄道病院

SY1-2 タイにおけるAMR対策の現状 - 日本との比較から考える感染対策のこれから -

岡田 恵代
大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部

SY1-3 米国フロリダ州院内MRSA対策

式地 洋子
アドベントヘルス デラランド病院

11:00~11:50

教育講演1

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長 聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 國島 広之

ES1 MRSA感染症制御に向けた新たなアプローチ

三鴨 廣繁
学校法人朝日大学病院 感染症内科／愛知医科大学 名誉教授

特別発言

竹末 芳生
知多半島りんくう病院 感染症対策室、感染症科 顧問／兵庫医科大学 名誉教授

12:40～14:00

教育講演2「MRSAの疫学と最新知見」

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長 長崎大学 前学長／北松中央病院／長崎百合野病院 河野 茂

ES2-1 日本で分離される MRSA の特徴

中南 秀将

東京薬科大学 薬学部 臨床微生物学教室

ES2-2 MRSA 流行株の病原性と臨床像

山口 哲央

聖マリアンナ医科大学 微生物学講座

15:10～16:20

シンポジウム2「チーム医療を動かす微生物検査」

司会 和歌山県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科 保富 宗城
富山大学附属病院 病院長 山本 善裕

SY2-1 臨床と感染制御を動かす微生物検査

古垣内 美智子

近畿大学病院 中央臨床検査部／近畿大学病院 安全管理センター 感染対策部

SY2-2 抗菌薬適正使用と感染制御を支える微生物検査

北川 浩樹

広島大学病院 感染症科

SY2-3 MRSA 対策における微生物検査の役割

明堂 由佳

大阪公立大学医学部附属病院

16:20～17:30

**シンポジウム3「抗MRSA薬の治療最適化に向けた最新アプローチ：
PK/PDモデルからAI予測モデル活用まで」**

司会 東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 藤村 茂
名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬学分野 堀田 康弘

SY3-1 臨床現場から切り拓くバンコマイシン投与設計の新戦略 – AUC-guided TDMの臨床実装から機械学習によるAKIリスク予測へ–

飯田 萌子、日比 陽子

名古屋市立大学病院 薬剤部／名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬剤学

SY3-2 ダプトマイシンの薬物動態／薬力学 (PK/PD) 指標に基づく個別投与設計の現状と課題

山田 智之

大阪医科薬科大学病院 薬剤部／医療総合管理部・感染対策室

SY3-3 リネゾリドの個別化治療を目指して – 母集団解析と機械学習の活用 –

櫻井 紀宏

大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部／大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学

17:30～17:50

優秀演題表彰式／閉会式

次期当番世話人挨拶

和歌山県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 保富 宗城

ポスター会場 (2F C1)

14:10~15:10

一般演題(ポスター) 1「PK/PD・TDM」

座長 慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座 松元 一明
順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 木村 利美

P1-1 リネゾリドおよび代謝物2種類の血液中-唾液中薬物動態解析

山田 知奈¹⁾、川筋 仁史²⁾、兼田 磨熙杜²⁾、青山 隆彦¹⁾、山本 善裕²⁾、
辻 泰弘¹⁾

¹⁾ 日本大学 薬学部 臨床薬物動態学研究室、²⁾ 富山大学学術研究部 医学系 感染症学講座

P1-2 ノモグラムを用いたバンコマイシン初期投与設計の臨床的有用性の検討

吉井 稔紀、崎山 達也、松富 香名子、岡田 直人、北原 隆志

山口大学医学部附属病院 薬剤部

P1-3 低血清クレアチニン症例におけるバンコマイシン初期投与設計の検討： シスタチンCと血清クレアチニンを用いて算出した投与量の比較

吉長 尚美¹⁾、平井 香那²⁾、久斗 章広¹⁾、冬田 昌樹³⁾、吉田 耕一郎^{1,3)}

¹⁾ 近畿大学病院 安全管理センター 感染対策部、²⁾ 近畿大学病院 薬剤部、

³⁾ 近畿大学病院 感染症内科

P1-4 透析患者における血中テイコプラニン濃度経時的推移予測法の検証

青山 隆彦¹⁾、川名 碧¹⁾、大橋 永¹⁾、桑名 司²⁾、今井 徹³⁾、
山口 順子²⁾、木下 浩作²⁾、辻 泰弘¹⁾

¹⁾ 日本大学 薬学部 臨床薬物動態学研究室、²⁾ 日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野、

³⁾ 日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部

P1-5 フォローアップTDMにおけるバンコマイシンAUCの比較：PAT version 3.0、4.0を用いた1点採血と2点採血の一致性評価

鈴木 絢子^{1,2)}、藤原 久登³⁾、山口 史博⁴⁾、吉田 博昭⁵⁾、田中 宏明⁵⁾、
丸山 拓実⁶⁾、八木 祐助⁶⁾、浜田 幸宏⁶⁾、石郷 友之⁷⁾、藤居 賢⁷⁾、
南雲 史雄⁸⁾、佐村 優⁹⁾、千葉 博暁¹⁰⁾、海老原文哉¹¹⁾、詫間 章俊¹²⁾、
小松 敏彰²⁾、富澤 淳²⁾、西 圭史¹³⁾、五十嵐 裕貴¹⁴⁾、榎木 裕紀¹⁴⁾、
松元 一明¹⁴⁾

¹⁾ 北里大学 薬学部 薬物動態学教室、²⁾ 北里大学病院 薬剤部、³⁾ 昭和医科大学藤が丘病院 薬剤部、

⁴⁾ 昭和医科大学藤が丘病院 呼吸器内科、⁵⁾ 杏林大学医学部付属病院 薬剤部、

⁶⁾ 高知大学医学部附属病院 薬剤部、⁷⁾ 札幌医科大学附属病院 薬剤部、

⁸⁾ 医療法人社団緑成会 横浜総合病院 薬剤部、⁹⁾ 帝京平成大学 薬学部、

¹⁰⁾ 国家公務員共済組合連合会 東北公済病院 薬剤科、¹¹⁾ 東京女子医科大学病院 薬剤部、

¹²⁾ 昭和医科大学横浜市北部病院 薬剤部、¹³⁾ 日本大学 薬学部 薬剤師教育センター、

¹⁴⁾ 慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座

14:10~15:10

一般演題(ポスター) 2「感染対策・臨床」

座長 東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 舘田 一博
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野 泉川 公一

P2-1 脳神経外科病棟における連続したケア場面に着目したMRSA感染対策

石川 かおり¹⁾、中嶋 一彦^{1,2)}、植田 貴史^{1,2)}、一木 薫³⁾、山田 久美子⁴⁾、
飯島 紅祐⁴⁾

¹⁾ 兵庫医科大学病院 感染制御部、²⁾ 兵庫医科大学 感染制御学、³⁾ 兵庫医科大学病院 看護部、

⁴⁾ 兵庫医科大学病院 臨床検査技術部

P2-2 大量出血を伴う手術時のバンコマイシン術中追加投与方法の検討

大熊 良和¹⁾、石澤 大輔²⁾、木村 佳浩³⁾、Dhammika Leshan Wannigama^{3,4)}、
阿部 修一³⁾

¹⁾山形県立新庄病院 薬剤部、²⁾山形県立中央病院 薬剤部、

³⁾山形県立中央病院 感染症内科・感染対策部、⁴⁾山形大学医学部 感染症講座

P2-3 単一膿瘍より分離され複数の遺伝子型が確認されたMSSA/MRSA陰茎部膿瘍の1例

兼田 磨熙杜¹⁾、Nabi Yousup²⁾、林 弘平¹⁾、藤谷 知樹¹⁾、安河内 励¹⁾、
石田 羽海¹⁾、腰山 裕貴¹⁾、江寄 真佳¹⁾、竹腰 雄祐¹⁾、村井 佑至¹⁾、
川筋 仁史¹⁾、長岡 健太郎¹⁾、Abushawish Asmaa²⁾、関口 敬文³⁾、森田 美香³⁾、
森永 芳智²⁾、山本 善裕¹⁾

¹⁾富山大学 感染症学講座、²⁾富山大学 微生物学講座、³⁾富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部

P2-4 頭頸部悪性腫瘍手術に伴うSSIとMRSAの検出率

玉川 俊次、河野 正充、保富 宗城

和歌山県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

P2-5 ヒトから検出された *Staphylococcus pseudintermedius* 21例の臨床的特徴－単施設後ろ向きコホート研究とOne Healthの視点－

高野 知憲¹⁾、大柳 忠智²⁾、山口 哲央³⁾、賀来 満夫¹⁾、竹村 弘³⁾、國島 広之¹⁾

¹⁾聖マリアンナ医科大学 感染症学、²⁾聖マリアンナ医科大学病院 臨床検査技術部、

³⁾聖マリアンナ医科大学 微生物学

一般演題(ポスター)3「基礎・検査・疫学」

14:10~15:10

座長 兵庫医科大学 感染制御部

中嶋 一彦

奈良県立医科大学 感染症内科学講座

笠原 敬

P2-1 *aac(6)-aph(2'')*陽性MRSAにおける高濃度gentamicin曝露後の高度耐性獲得について

佐藤 匠、貝森 慧、河村 真人、藤村 茂

東北医科薬科大学 薬学部 臨床感染症学教室

P2-2 迅速POCT化を志向したmecA標的発光検出によるMRSA識別の検討

脇田 晃行¹⁾、中島 俊雄²⁾、河野 幸子²⁾、齋藤 敬太²⁾、若松 由貴¹⁾、
林 秀洋²⁾、柿崎 綾乃¹⁾、今井 一博¹⁾

¹⁾秋田大学大学院医学系研究科 胸部外科学講座、²⁾Cranebio株式会社 DNAオリガミ事業部

P2-3 レボフロキサシン耐性 *S. aureus* におけるラスクフロキサシン交叉耐性率調査とその耐性機序について

貝森 慧、佐藤 匠、河村 真人、藤村 茂

東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室

P2-4 ペニシリン感受性 *Staphylococcus aureus* における β -lactamase産生と *blaZ*保有状況

河村 真人、佐藤 匠、藤村 茂

東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学

P2-5 奄美大島基幹病院で検出されたPOT型によるMRSA菌株解析

川村 英樹¹⁾、重久 朋史²⁾、河野 陽平²⁾、今村 真理²⁾、中村 健太郎²⁾、
豊 みのえ²⁾、藺牟田 直子³⁾

¹⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座、²⁾鹿児島県立大島病院 ICT、

³⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野

14:10～15:10

一般演題(ポスター)4「検査・疫学」

座長 昭和医科大学病院 感染症内科

時松 一成

宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 宮崎 泰可

P4-1 当院で検出されたMRSAの薬剤感受性パターンに基づく疫学的検討

古田 大貴¹⁾、竹内 碧希¹⁾、川村 英樹²⁾

¹⁾鹿児島大学医学部 医学科 5年、²⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染症専門医養成講座

P4-2 市中病院におけるMRSAのPOT法の導入と市中型MRSAと院内型MRSAの薬剤感受性

浮村 聡^{1,2,3)}、横井 豊大^{1,3)}、田中 鉄也^{1,4)}、嶋木 美和¹⁾、高本 晋呉^{1,3)}

¹⁾市立ひらかた病院 医療安全管理室・感染制御部門、²⁾大阪医科薬科大学 功労教授、

³⁾市立ひらかた病院 臨床検査科、⁴⁾市立ひらかた病院 薬剤部

P4-3 POT法(PCR-based open reading frame typing)を活用した院内感染対策の変遷について

中家 清隆^{1,2)}、掛屋 弘²⁾

¹⁾大阪公立大学医学部附属病院 中央臨床検査部・輸血部、

²⁾大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学

P4-4 長崎県における皮膚由来Panton-Valentine Leukocidin (PVL)陽性MRSAの疫学解析

加勢田 富士子¹⁾、松島 初羽³⁾、戸根 英子⁴⁾、村田 美香²⁾、賀来 敬仁^{1,2)}、
柳原 克紀^{1,2)}

¹⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野、²⁾長崎大学病院 検査部、

³⁾長崎大学医学部 医学科、⁴⁾佐世保市総合医療センター 医療技術部臨床検査室

P4-5 病院と市中で分離されるPVL陽性MRSAの比較解析

大関 壮実、金子 寛、吉田 拓真、蜂谷 龍生、田中 雄貴、杉山 伊吹、
中南 秀将

東京薬科大学 薬学部

14:10～15:10

一般演題(ポスター)5「Antimicrobial Stewardship」

座長 近畿大学病院 安全管理センター 感染対策部

吉田 耕一郎

北里大学 大村智記念研究所／山梨大学 大村記念微生物資源研究フロウティラ 花木 秀明

P5-1 薬剤師主導のAST活動はMRSA菌血症患者の長期死亡率を改善するか？

遠藤 愛樹¹⁾、花井 雄貴²⁾、三河 貴裕³⁾、浅川 大樹¹⁾、吉川 美佐子³⁾、
三井 太智³⁾、中土居 祐太³⁾、小林 幸聖³⁾、根岸 凜太郎³⁾、松本 香織¹⁾、
松本 一明⁴⁾

¹⁾山梨県立中央病院 薬剤部、²⁾明治薬科大学 臨床感染症学研究室、

³⁾山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科、⁴⁾慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座

P5-2 特定行為研修修了者による感染徴候への早期介入と輸血後評価の実践

小林 携志¹⁾、浮村 聡^{2,3)}

¹⁾市立ひらかた病院 看護局、²⁾市立ひらかた病院 医療安全管理室 感染防止対策部門、

³⁾市立ひらかた病院 臨床検査科

P5-3 菌血症における MRSA と MSSA、CNS との相違点 – AST 助言を含めた多変量解析

詫間 隆博^{1,2)}、前田 真之³⁾、石野 敬子³⁾、時松 一成²⁾

¹⁾ 昭和医科大学横浜市北部病院 内科系診療センター 感染症内科、

²⁾ 昭和医科大学 医学部 内科学講座 臨床感染症学部門、

³⁾ 昭和医科大学 薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門

P5-4 AST と連携した抗 MRSA 薬投与患者の情報共有による感染対策強化と加算算定への取り組み

安藤 大介¹⁾、土生 陵太¹⁾、恵 稜也¹⁾、藤井 智之^{1,2)}、平原 康寿¹⁾、
岩尾 千紘^{1,2)}、力武 雄幹^{1,2)}、北村 瑛子²⁾、河崎 千穂¹⁾、高城 一郎^{1,2)}、
宮崎 泰可²⁾

¹⁾ 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部、

²⁾ 宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野